

秋田火力発電所2号機の廃止について

当社は、設備の経年化が進行している秋田火力発電所2号機（秋田県秋田市）について、3月31日をもって廃止いたしました。

秋田火力発電所2号機は、主に需要が高まる夏季や冬季のピーク時間帯の供給力として活用してまいりましたが、経年化に加え、今後の需要動向や2020年3月2日に営業運転を開始した能代火力発電所3号機を含めた供給力確保の見通しなどを総合的に評価した結果、廃止することとしたものです。

（2020年3月26日お知らせ済み）

当社といたしましては、廃止設備の撤去工事を安全最優先で実施するとともに、引き続き他発電設備の安定運転に努めてまいります。

＜秋田火力発電所の概要＞

	2号機	4号機
所在地	秋田県秋田市飯島字古道下川端217-6	
出力	35万kW	60万kW
燃料	重油、原油	重油、原油
運転開始	1972年2月	1980年7月
運転状況	今回廃止	当面運転継続

※1号機および3号機は廃止済み

（1号機：2003年12月廃止、3号機：2019年9月廃止）

以上